

## About

### ソーシャルニーズを創造し続けるオムロンの研究開発部隊

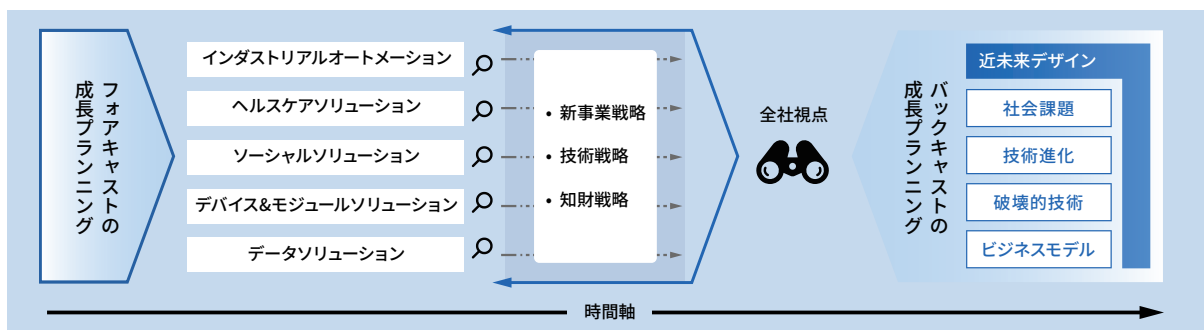
オムロンのストラテジック R&D 本部は、けいはんな学研都市にある京阪奈イノベーションセンタを中核拠点としたコーポレート R&D 組織です。社会的課題を解決し、社会に大きなインパクトをもたらす世に先駆けたソーシャルニーズを創造し続けています。そのために、コア技術である「Sensing & Control + Think」「AI/ データマネジメント技術」の進化と深化を目指し、全社技術戦略の立案・実行を牽引しています。

## Near-Future Design

### 社会的課題解決に向けた技術開発アプローチ：近未来デザイン

技術開発を推進するうえでは、近未来を具体的に描き、開発の目的を定めることが重要です。

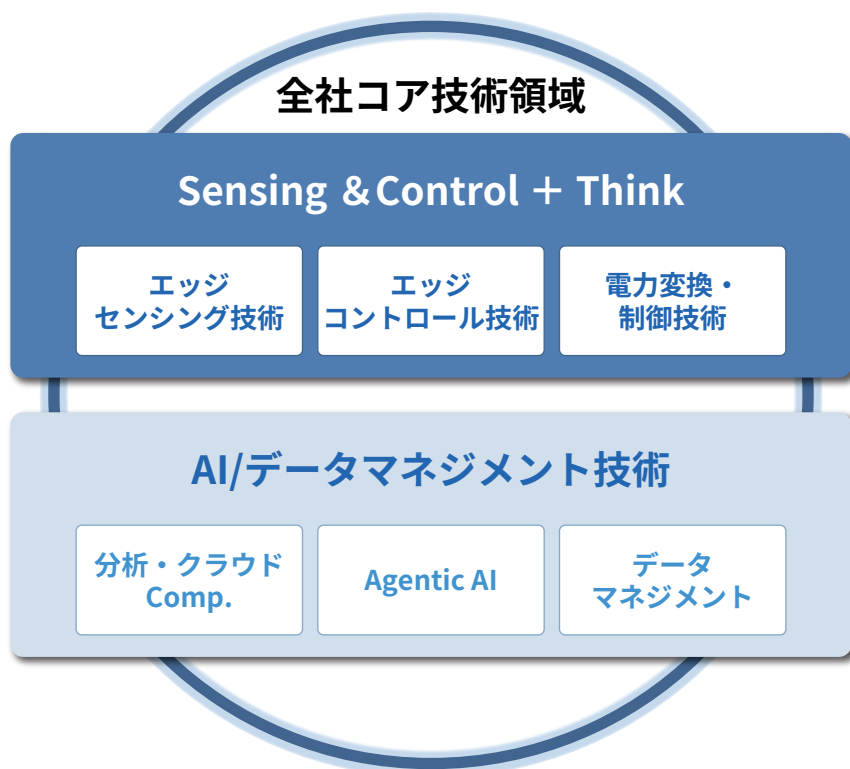
オムロンでは社会的課題の解決に向けて、現在の事業からのフォアキャストの視点だけではなく、3 年～ 7 年程度の近未来を「事業」・「技術」・「知財」の観点から構造的にデザインし、描いた近未来デザインからのバックキャストで技術開発の目的を定めています。



## Core Technology

### コア技術強化による成長加速

注力事業に直結する 6 つのコア技術を重点的に強化し、R&D 投資の効率を高めることで、より確度の高い持続的成長を実現します。



# “知財部門”の仕事をご存知ですか？

Ever heard of IP roles?

「いろんな技術に関わりたい」あなたへ  
知財部門の仕事は、幅広い技術を理解し、価値を守ることです

## 知財の仕事で、技術の未来を切り拓く！

理系の学生さんの多くは研究開発職を目指しますが、実は幅広い技術に関わりたい方にこそ、知財の仕事はぴったりなんです。オムロンは人が生きるオートメーションでソーシャルニーズを創造する企業です。中でも知財部門は、ストラテジックR&D本部という研究開発部門の中核拠点に所属しています。特許で技術を守り、戦略で事業を前に進めます。研究者とは違う立場から、社内外とコミュニケーションをとって技術の未来を切り拓きます！



### 知財部門って実際何してるの？

#### ● 知財戦略立案

どの技術を「いつ、どこで、どう守るか」を設計する仕事です。

競合の出願動向や市場の動きを分析し、限られたリソースで最大の技術優位性を得るにはどうすればいいかを考えます。知財部門は、企業の成長戦略において重要な役割を果たし、持続可能なビジネスモデルの構築を支援します。

#### ● 特許出願

研究者が生み出した新しい技術やアイデアを、特許として正式に権利化するプロセスを支援します。技術の価値を正しく伝え、将来の競争力につなげるための、“翻訳者”かつ“戦略家”のような役割です。

#### ● 権利活用

他社と自社の技術が相反したとき、自社の技術を守る・正当な権利を主張するための法的対応を行います。事前の予防や交渉も含め、ビジネスを守る”最後の砦”としての役割も担います。また、守りだけでなく、特許を使って、ビジネスの発展にも寄与します。特許を活用することで、新しい市場への参入や既存市場での競争力強化が可能となります。さらに、特許ライセンスを通じて他社と協力し、技術の共有や共同開発を促進することで、イノベーションを加速させることができます。